



南十字星

2025年度 第8号

令和7年11月19日

クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校

校長 栗原 和彦

E-mail:jschoolgc@jsgc.org.au

補習校祭り、大変お世話になりました！

先週(15日)に開催いたしました補習校祭りには、たくさんの保護者の皆様に足をお運びいただき、大変ありがとうございました。学習発表会で、お子様の姿をご覧になり、どのような感想を持たれたでしょうか？ご家庭で練習していた姿とオーバーラップさせ、胸を熱くされた方もたくさんいらしたと思います。補習授業校は、週に1回しか授業日がありませんので、補習校祭りの発表に向けた練習時間はごく限られたものでした。そのような状況の中であれだけの発表ができましたのは、保護者の皆様が、いろいろな面でお子様のサポートをしてくださっているお陰であると改めて感じました。お子様のより良き成長のために、今後も全職員で教育活動の充実に取り組んで参りますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力を、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

学習発表会の様子 ※学習の成果をステージ上で精一杯表現しました。



友だち(小3)



ぼくが目になろう!(小2)



クラッピングファンタジー(小5)



ごみを減らそう!(小4)



おむすびころりん(幼稚部)



赤いろうそく(小6)



キラキラ★1年生(小1)



おおきなかぶ(中1)



未成年の主張(中2)



AI 裁判(中3)



アンパンマンのマーチ(職員)



全校合唱(輝く未来へ)

全ての学年の発表を見て、子供たちが1年1年、心も身体も着実に成長していると感じました。学習発表会当日のがんばり、クラスの人々と一緒に練習したこと、家庭で自主練習に取り組んだことなどにより、またひと回り成長(限界突破)しました。子供たちには、今回の取り組みを通して学んだことを活かし、今後も大きく成長してほしいと思っています。

模擬店、タレントショーの様子 ※みんなで楽しい時艱を共有することができました。



午後は、GC 日本人会や保護者会の皆様のご協力をいただきながら、模擬店やタレントショーなどで、楽しい時間を過ごすことができました。かつては日本の学校でもカレーや焼きそばを食べながら、お祭りを楽しむという機会もあったのですが、コロナ禍を契機に本当に少なくなりました。小学部5年生から中学学部3年生までは、自分たちが中心となって計画した模擬店を行うなど、日本の学校の子供たち以上に日本的な経験をすることができました。みんなで協力しながら一つのものを作り上げていく大変さも、楽しさも、やりがいも感じ取ることができたのではないかと思います。タレントショーでは、ダンスや楽器の演奏などの素晴らしい発表がありました。今後も、発表の機会を自ら求めるという積極的な姿勢を育てていきたいと考えております。多様な才能をもった子のチャレンジを、今後も温かく見守っていきます。



「アンパンマンのマーチ」に込めた思い

「何がきみの幸せ 何をして喜ぶ 分からないまま終わる そんなのはいやだ！」職員が午前の部で歌った「アンパンマンのマーチ」の一節です。この世に生を授かったからには、誰かのために働き、充実感を持って日々を生活していきたいですね。補習校に通う子供たちには、まだその感覚を掴むのは難しいかもしれませんが、自分らしさを大切にすることや、自分の良さを伸ばすということに置き換えれば、

十分にイメージできるのではないかと思います。「限界突破2025～勇気元気本気～」のテーマのもと、子供たちの力を引き出し高めていく教育活動に今後も取り組んでいきたいと考えています。

全校朝会時のスピーチ ※体験なども交え自分の言葉でスピーチしました。

中3スピーチ「10月18日発表」

■■■■さん

おはようございます。中3の■■■■です。みなさんの好きな言葉は何ですか？

先週、中3の国語の授業では「好きな言葉」について学びました。

クラスで一人一人、前に出て、自分の好きな言葉を発表しました。

私の好きな言葉は「やる時はやる、やらない時はとことんやらない。だから次がある。」です。人にはやる気がある時とない時があり、本気でやる時は集中してやり、そうでない時は無理にやらないということです。前に嵐の大野くんが言っていた言葉です。私は、勉強する時と休む時のバランスをとるのがすごく下手で、どちらも中途半端な時があります。やる時、やらない時を分けることはとても大事だと思います。



そして、クラスメイトが発表した言葉も心に残りました。「一度きりの人生。咲き方も咲く場所も自分で選べ」です。

人生は一度だけ。自分の生き方を自分で決めなさいという意味です。

言葉は声に出したり、文字に書いたりして、人との間で感情や思想を伝えるための手段でもあります。みなさんも好きな言葉を探してみてください。

ありがとうございました。

中3スピーチ「11月1日発表」

■■■■さん

おはようございます。中3の■■■■です。

今日は、「目標を持って努力することの大切さ」について話したいと思います。

成長とは完璧であることではありません。昨日の自分よりも良くなることです。時々、私たちは自分自身を他の人と比べようとします。Aさんよりも速く、Bさんよりも賢く・・・という感じにです。しかし、本当の成長は、自分自身の進歩に焦点を当てるべきです。小さな一歩でも重要です。すべての挑戦、すべての間違い、すべての瞬間-それらすべてがあなたの成長の一部です。



努力を続けると、やがて成果に変わります。一度だけ何かをすることではなく、たとえそれが困難な時でも、誰も見ていない時でも、何度も何度も挑戦することです。家を建てるようなものだと考えてください。レンガを並べていくとき、最初の1つのレンガを置くだけでは何の進歩もあるように見えません。しかし、続ければ、最終的には強くて頑丈な家を造ることができます。

また、目標は、あなたの努力の道しるべになります。目標があると、困難な時でも、なぜそれを始めたか思い出させてくれます。成績を上げたり、楽器を習ったり、自信を持ったりなど、目標を設定すると、そのゴールに向かいやすくなります。また、一度に目標に達しなくても一步一步目標に近づいていくことこそ、進歩と言えます。

「目標を持って努力を続けること」でやがて成長していけると思います。

みなさんも、「目標」を決めて「努力」を続けてくださいね。

理科・生活科学習日 11月1日（土）

11月1日（土）に理科・生活科の学習を行いました。実験や観察、もの作りなどは、子供たちが大好きな学習活動のひとつです。各担任は今年度最後の理科・生活科授業日に向けて、実験の材料をしっかりと用意したり、予備実験を事前に行ったりして当日を迎えました。子供たちがいきいきと学習に取り組む姿に、理科・生活科の学習が充実したものであったことを感じました。

保護者の皆様には、お弁当の準備をしていただき、ありがとうございました。友達とおいしそうにお弁当を食べる子供たちの姿に、見ているこちらが幸せな気持ちになりました。



あきのおもちゃずかん（幼稚部）



音の性質「糸電話」（小3）



理科の不思議チャレンジ（中2・3）



【お弁当の時間の様子から】※子供たちがおいしそうにお弁当を食べる姿に癒されました。

今後の主な行事予定

- ・11月29日 幼稚部・小1入試面接
- ・12月 6日 社会科学習日
- ・12月13日 第3学期終業式 [※文集最終締切日](#)
- ・1月24日 第4学期始業式
- ・1月31日 幼稚部・小1入試面接（予備日）
- ・2月14日 かるた・百人一首 幼まめまき
保護者参観 夏の作品展
- ・3月14日 卒業式 修了式 通知表配付

